

OLC+ オアシスライフ・ケア

私たちは、2011年3月11日の東日本大震災を機に
オアシスチャペル利府キリスト教会によって設立された非営利のボランティアグループです。

※法人設立準備中

目次

代表メッセージ

松田牧人 代表(オアシスチャペル利府キリスト教会・牧師)からの挨拶です。

ページ 1

活動報告

私たちが行っている様々な活動を紹介します。

ページ 2-3



団体情報

スタッフや協力団体の紹介、また支援のお願いについて記しました。

ページ 4



代表メッセージ

クリスマスは 継続する

つい先日、NHK杯のフィギアスケート大会が宮城県で行われました。女子は浅田真央選手、男子は仙台市出身の17歳、羽生結弦選手が優勝しました。自らも被災して避難

所生活も経験した羽生選手の活躍に多くの人々が励まされました。おめでとう！ありがとうございます！

会場となったのは私たちの事務所から車で5～7分ほどの所にあるセキスイハイムスーパーアリーナ（宮城県利府町）です。この場所は震災後の約半年間、ご遺体の安置所として用いられました。周辺にはいつも線香の匂いが立ちこめ、町中の至る所に「遺体安置所はこちら」と案内看板が立てられていました。スケートの演技をニュースで見たときも、私はこのことを思い出して心が痛みました。まして、愛する人の



「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。

マタイの福音書1章23節

亡骸を引き取りにあの場所を訪れた方々の心の痛みが癒されるにはまだまだ時間がかかるでしょう。

震災で痛んだ心には、忍耐強く寄り添ってくれる誰かの存在を通して癒しがもたせられます。イエス・キリストは、人々の絶望や孤独、社会の闇や混乱のまっただ中に生まれ、人々の本当の友になられました。クリスマスは単なる一過性のイベントやお祭りではなく、このような友が私たちの心に寄り添ってくださっていることを味わう日です。この目に見えない友は12月25日を過ぎても、人々の心に寄り添い続け「あなたは一人じゃない」と語り続けます。東北の寒い冬と痛んだ心のただ中に、このクリスマスのメッセージが届きますように！そう祈りつつ、私たちは精一杯の力を尽くしていきます。

オアシスライフ・ケア 代表 松田牧人

内職「志」援プロジェクト SHIZU革

発足から一周年！クリスマスの感謝企画を実施！

2011年の11月に発足した内職「志」援プロジェクト「SHIZU革」。これまで試行錯誤を続けながら無我夢中で走ってきましたが、あっという間に丸一年が経ちました。この秋には、日本全国の大学や専門学校などの文化祭で商品を販売していただきました。一年間、多くの皆様のご「志」援に支えていただきましたことを心から感謝いたします。プロジェクト一周年に、皆様への感謝を込めてクリスマスの特別限定企画（オリジナルのプレスレットと期間限定のクリスマスラッピング）をご用意いたしました。クリスマスプレゼントに、ぜひいかがでしょうか？いまだ多くの必要を抱える被災地と、「志」を持ってご支援くださる皆様に良き知らせ、すばらしいクリスマスが訪れますように…。



- SHIZU革商品の購入については、オアシスライフ・ケアのウェブサイトをご確認ください！ (<http://oasislifecare.org>)
- 委託販売にご協力いただける方はこちらまでご連絡ください！

TEL 022-356-9443
E-mail support@shizugawajp

南三陸町・戸倉地区での働き

子どもたちも大活躍！土とふれあうお手伝い

昨年5月、オアシスライフ・ケアが初めて南三陸町を訪れた際に、私たちが暖かく迎え入れてくださったのは南三陸町・戸倉地区の方々でした。それ以来、戸倉地区との関わりが続いています。これまでに、畑の農作業のお手伝い、地区のリーダーの方が被災した方々のために立ち上げた建設会社の事務所設置のお手伝いなどを行ってきました。戸倉の方々との関係が徐々に深まり、最近ではオアシスライフ・ケアの母体であるオアシスチャペル（宮城県利府町）の子どもたちを、作物の収穫に何度か招いていただきました。南三陸町の豊かな自然に触れ、子どもたちが大はしゃぎする姿に、戸倉の方々の顔にも笑みがこぼれました。畑の作物が豊かに実るように、戸倉地区に豊かな復興の実が実ることを祈りながら、今後も関わりを続けます。



ゴスペルワークショップ開催！

12月上旬に、全4日間の日程でゴスペルワークショップを開催します！世界を股にかけるゴスペルアーティストKaz Katoさんと奥様のNoriko Katoさんが、東京のゴスペルクワイアを引き連れてやって来ます。Kaz Katoさんは、大地震・大津波に胸を痛め、震災直後から被災地を励まし、支援し続けてくださっています（オアシスライフ・ケアの働きにも何度も協力していただきました。感謝します！）。今回は、沿岸部を訪れ、現地の方々とともにゴスペルを歌います。ゴスペル音楽を通して、傷ついた東北に希望の歌声とメッセージが届いていきますように！



あったか支援

寄磯浜のみなさんの生活と心を、少しでも「あったかく」する！

厳しい冬が近づいてきました。いまだ不便な暮らしが続いている石巻市・寄磯浜の方々を対象に、今年も「あったか支援」を実施しました。今回お配りしたのは、カレー&シチューセットとヒーター用の灯油です（灯油の支援は塩釜市を中心に活動されている「ホープみやぎ」さんにもご協力いただきました）。私たちは今後も継続的に支援を行っていく予定ですが、ただモノを配るということに留まらず、「あったかいハート」もお届けしようとトライしています。なぜなら、私たちが想像する以上に、不便な暮らしや人間関係のすれ違い、復興の遅れから、被災地の方々には心労やストレスが日々蓄積されているからです...。私たちボランティアに出来ることには限りがありますが、「あったかいハート」を携えて現地の方々と接し、地域の復興を祈りながら支援を続けていきたいと願っています。



石巻市・寄磯浜の現状（協力団体・海友支援隊 代表 稲井龍弥様より）

東日本大震災より早くも1年と8か月が過ぎました。皆様には常日頃より石巻寄磯住民の生活支援や漁業支援をしていただき誠に感謝致します。

鮫ノ浦湾寄磯の金華ほや・帆立養殖の海上棚は2011年秋に50棚、2012年に27棚と作成し、お陰様で震災前の7割まで復旧致しました。また、去年仕込みました帆立は、この11月上旬で無事水揚げを終了致しました。ほやの成長も順調で、2014年の初夏の水揚げを計画しております。また、この11月中旬より来年分の帆立の水揚げ（今年の1.5倍の量）の仕込みを忙しく作業しております。三陸の海は自然再生力が強く、養殖水産物は1年目、2年目、3年目・・・と水揚げ量は確保されることが予想されます。

しかし、以前の水揚げ施設、水産加工場、買受人などの被災の復旧・復興の状態が同時並行的に出来ているとは限りません。また、風評被害での東北の食材消費減退状況の予想もあります。

水産物を出荷し、以前またはそれ以上の水揚げ金額（収入）を可能にするためには、従来のお取引先様、お客様はもちろん継続しながら、新たな消費者（支援者）を増やし、また皆様に安全で、鮮度が良く、おいしい水産物を直接届ける新規形態、新規販売ルートを構築していかなくてはなりません。

その為には金華ほや・帆立の養殖棚復旧・復興の支援と同時に、全国の支援者（消費者）の皆様には石巻寄磯をもっと良く知っていただく機会（“来て、見て、食べて、楽しく遊んで・・・”、また『生産地・生産者の顔が見える』を実践できる機会）を地元の漁師の人達と多く作り、チラシ、ホームページ、各地でのPR活動などで、さらに支援者（消費者、寄磯ファン）を増やすことが今後の我々の目標になります。

今後どうか、皆様に牡鹿半島の寄磯の海（金華ほや・帆立）、三陸の海、日本の海のファンになっていただきたいと思っております。よろしくお願い致します。



一般社団法人 海友支援隊

ご協力をお願い

オアシスライフ・ケアの働きは、多くの方々のご支援、ご協力によって成り立っています。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。今後も東北の復興のために、長く、効果的に働きを続けていきたいと願っています。引き続きご協力をよろしくお願い致します。

支援金窓口

《三菱東京UFJ銀行》

支店名：仙台支店 口座番号：普通 0242364
口座名：オアシスライフ・ケア 代表 松田牧人

《ゆうちょ銀行》

- ・他金融機関より
店名：八一八（読み ハチイチハチ）
口座番号：普通 4130375
口座名：オアシスライフ・ケア
- ・ゆうちょ銀行より
記号：18110 番号：41303751
口座名：オアシスライフ・ケア

※ 定期的に発行しているニュースレターをご所望の方は、お手数ですが当方までご連絡ください。

※ 過去の活動レポートは当方のウェブサイトで閲覧いただけます。

(<http://oasislifecare.org>)

※ 今年度の会計報告は、次年度はじめの活動レポートに掲載いたします。

関連情報

スタッフ

- 松田牧人（代表・オアシスチャペル利府キリスト教会 牧師）
郡山英明（専任・会計 担当）
國分圭介（専任・SHIZU革、南三陸町 担当）
菊地祥彦（石巻市 担当）
松田 献（ゴスペル、東松島市 担当）
三浦良太（森郷キャンプ場 担当）

連絡先

- 事務所：宮城県宮城郡利府町中央2-5-1（利府キリスト教会内）
TEL&FAX：022-356-2494（利府キリスト教会と兼用）
※SHIZU革に関するお問い合わせは 022-356-9443 へ
E-mail：info@oasislifecare.org

Webサイト

- Webページ：<http://oasislifecare.org>
Facebookページ：<http://www.facebook.com/OasisLifeCARE>
Twitter：<http://twitter.com/#!/OasisLifeCARE>

賛同者

- 尾山清仁・キャシー（聖書キリスト教会東京教会・牧師）
加賀洋子（ASKアカデミー・ジャパン株式会社 CEO）
葛西浩二（有限会社テレビジョンワークス・代表取締役）
Kaz Kato（ミュージシャン）
郡山榮次郎（心療内科医）
後藤献児朗（有限会社サーブ介護センター 代表取締役）
篠田真宏（ゴールデンルールリミテッド・代表）
ジェイソン・エワート（作家・Australian of the Year nominee 2007）
中村佐知（翻訳者／心理学者〈Ph.D.〉／JCFN理事）
日野 哲（東北学院大学・総務部長）
広崎仁一（ヒューサーブ代表）
藤掛 明（聖学院大学総合研究所・准教授／臨床心理士）
藤原淳賀（聖学院大学総合研究所・教授／恵約宣教会・牧師）
松田和憲（関東学院大学工学部・教授／関東学院教会・牧師）
渡邊忠雄（元 東北大学大学院工学研究科・教授／中国〈瀋陽〉東北大学・客員教授）

協力団体

- 一般社団法人 海友支援隊 www.kinka-hoya.com
一般社団法人 CRASH Japan www.crashjapan.com
一般社団法人 サマリタンズパース www.samaritanspurse.jp
NPO法人 スマイル合唱団 smile-chorus-npo.org
宗教法人 日本バプテスト同盟 www.jbu.or.jp
聖書キリスト教会東京教会 seishokirisuto.com
Bridges For Peace JAPAN www.bfpj.org

※50音順／敬称略／2012年11月28日現在